

VR機器として唯一の選出

VR・HMD「アイデアレンズ K2」 ～ 「Design Intelligence Award 2017」受賞 ～

プロフェッショナル・エージェンシー事業を展開する株式会社クリーク・アンド・リバー社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:井川幸広、以下当社及びC&R社)が販売するスタンドアロン(一体)型のVR(*)ヘッドマウントディスプレイ(HMD)「IDEALENS K2 (アイデアレンズ ケーツー)」は5月、中国にて開催された「Design Intelligence Award (略称:DIA) 2017」(<http://www.di-award.org/>)において、Top100に選出されました。世界で販売されているVR機器として唯一の受賞となります。

DIAとは、中国美術学院と中国工業デザイン協会が主催する中国の国際工業デザイン賞で、1年間に販売されている世界の工業製品の中で、デザイン性や技術性、製品の収益性などを審査して、優秀と認められた100製品を決定するものです。オーストラリアや英国、アメリカ、日本、ドイツ、中国、韓国など、様々な国のデザイナーなど31名が審査にあたり、プリンターや炊飯器、照明や椅子などに至るまで、世界の工業製品の中から選出されました。6月23日(金)まで、中国杭州にある「中国美術学院 民芸美術館」にて、Top100製品のほか、約300件を一般公開しております。

「アイデアレンズ K2」は、日本では4月に正規版の販売を開始し、長崎県のテーマパーク「ハウステンボス」に導入されているほか、DVDなどのレンタルを展開するTSUTAYAやGEOの一部店舗においても、レンタルが行われております。また、周辺機器として、純正モーションコントローラー(別売 ※オープン価格)も販売が開始され、位置情報を認識するトラッキングシステムなどのリリースも今後計画されており、販売活動をさらに加速させてまいります。

「Design Intelligence Award (DIA)」 Top100受賞



受賞した「アイデアレンズ K2」

「Design Intelligence Award (略称:DIA) 2017」

<http://www.di-award.org/>

世界46の国と地域から、合計2,720件のエントリーがあり、その中から優秀な製品388件をファイナリストとして選出。5月7日にTop100製品が決定された。中国国内で受賞の様子が放送・配信される。

主催：中国美術アカデミー

共同主催者：中国産業デザイン協会

協力：浙江省人民政府、杭州人民政府、西湖人民政府



5月7日に開催された「授賞式会場の様子」

(左)ステージでの紹介 / (右)トロフィーのオブジェ



「Design Intelligence Award展」では、6月23日迄中国美術学院の民芸美術館にて、約300製品を一般公開しています。

当社のVR/AR事業では、VRコンテンツの制作や、プラットフォーム開発、ハードやソリューションの提供を一気通貫で対応しております。また、VR/ARに特化した転職サービス「VR転職スカウト登録」(http://www.creativevillage.ne.jp/lp/vr_scout/)を開始するなど、VR/ARを通じて産業の発展に貢献してまいります。

* 「VR」：ヴァーチャルリアリティの略。日本では仮想現実と訳されることが多い。2015年からHMDを頭に付け、仮想世界に入り込むVR体験が急速に広がり、2016年はVR元年と呼ばれた。今年に入り本格的普及期が始まったと言われる。AR(拡張現実)は、現実をコンピューターで拡張する技術、または拡張された現実環境そのものを指す。

本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社クリーク・アンド・リバー社 経営企画部 creek@hq.cri.co.jp

TEL:03-4550-0008 FAX:03-4550-0018 URL:<http://www.cri.co.jp>

■「IDEALENS K2」について

「IDEALENS K2」は、視野角120°、遅延は17ms(ミリ秒)、質量は本体部分で約295g(グラム)と高いスペックを実現したケーブルレスのスタンドアロン型(一体型)VRヘッドマウントディスプレイ。PCやスマホを用意する必要がなく単体で使用可能なため、室内に限らず、屋外でも楽しむことができます。

■「IDEALENS K2」製品概要

商品名：IDEALENS K2 (アイデアレンズ ケーツー)

外形寸法：HMD*本体部分のみ：129mm × 183mm × 105mm

質量：約295g ※本体部分

ディスプレイ方式：OLED

ディスプレイ解像度：2 × 1080 × 1200

視野角：120°

リフレッシュレート：90Hz

遅延：17ms

搭載センサ：6軸検出センサ(3軸ジャイロ・3軸加速度)、3軸地磁気センサ、光距離センサ、温度センサ

各センサ応答時間：≤2ms

プロセッサ：CPU/ Exynos 7420 GPU/ Mali-T760 MP8

メモリー：ROM/ 32GB eMMC (OS、内蔵ソフトを含む) RAM/ 3GB LPDDR3

microSDカード：最高128GB対応

Wi-Fi：2.4G 802.11 a/b/g/n

Bluetooth：4.0、3.0、2.0

接続端子：micro USB 2.0端子、3.5mm ステレオヘッドフォン端子

充電：約3.5時間(2A急速充電対応)

電池消費時間：約2.5~6時間(コンテンツによる)

価格：オープン価格



「アイデアレンズK2」購入連絡先

株式会社クリーク・アンド・リバー社

VRディビジョン

Email：vr@hq.cri.co.jp

TEL：03-4570-7087

URL：<http://www.creativevillage.ne.jp/lp/vr/>

「アイデアレンズ製品」サポートデスク

株式会社VR Japan

サポートデスク

Email：info@vr-japan.co.jp

TEL：050-5835-2216

URL：<http://www.vr-japan.co.jp/>

■Idealens Technology Co., Ltd. (アイデアレンズテクノロジー)会社概要

Idealens Technology Co., Ltd.(アイデアレンズ社)は、VRプロダクトの研究開発、VRコンテンツの配信サービスを行っております。2015年7月にAndroidを基に独自開発したVR専用OSを搭載した、PC・スマホ接続不要の世界初一体型VRデバイスの量産化を発表して以来、最高のVRプロダクトとコンテンツを提供し続けております。

社名：Idealens Technology Co., Ltd.

本社：Sichuan, Chengdu, Tianfu Software Park, CHINA

設立：2014年

代表者：Chief Executive Officer 宋海濤

事業内容：VR関連製品機器の企画・開発・販売およびVRソフトウェア(プラットフォームを含む)の開発・運用

URL：<http://www.idealens.com/>

■株式会社VR Japan 会社概要

社名：株式会社VR Japan

所在地：東京都千代田区麹町二丁目10番9号 C&Rグループビル

設立：2016年8月19日

代表者：代表取締役社長 青木克仁

主要株主：株式会社クリーク・アンド・リバー社 51.0%、王涵氏 他 49.0%

事業内容：IDEALENS社製品の日本における独占販売やマーケティング、プラットフォームの運営管理

URL：<http://www.vr-japan.co.jp/>

■株式会社クリーク・アンド・リバー社 会社概要

社名：株式会社クリーク・アンド・リバー社

本社：東京都千代田区麹町二丁目10番9号 C&Rグループビル

設立：1990年3月

代表者：代表取締役社長 井川幸広

ネットワーク：東京・大阪・札幌・仙台・大宮・横浜・名古屋・京都・神戸・高松・広島・福岡・熊本・那覇/韓国・上海・北京・カリフォルニア

事業内容：クリエイティブ・建築・ファッション・食・研究のプロフェッショナルに特化したエージェント、プロデュース、アウトソーシング、著作権及びコンテンツの管理・流通。グループには、医療・IT・法曹・会計分野がある。

URL：<http://www.cri.co.jp> | <http://www.creativevillage.ne.jp/lp/vr/> (VR/AR事業ページ)

本リリースに関するお問い合わせ先

株式会社クリーク・アンド・リバー社 経営企画部 creek@hq.cri.co.jp

TEL:03-4550-0008 FAX:03-4550-0018 URL：<http://www.cri.co.jp>